



小林市立
幸ヶ丘小

こすもす

学校だより
令和2年度第18号

R3. 2. 15発行

ホームページ=<https://cms.miyazaki-c.ed.jp/1410/htdocs/>

文責：阿南 栄三



28日しかない2月も半ばを過ぎ、残り半分となりました。2月は「逃げ月」、3月は「去る月」と言われます。この時期は月日が経つのが本当にはやく感じられますね。年度末に向けて、今年度の締めくくりと次年度への準備をするこの時期、慌ただしくなりますが、だからこそ、しっかりと自分の足下を見つめ、一日一日を大切に過ごしていくことが大切だと思います。子どもたちにも4月からの新しいスタートに向けて、残りの日々を充実させて欲しいと思います！



HP、QRコード

「学習発表会」 たくさんの ご参観、ありがとうございました。



令和2年度の学習発表会を1月31日（日）に実施しました。寒い日々が続き、この日も冷え込みましたが、体育館はストーブもあり、少しは暖かくなったと思います。

1・2年生は「劇 幸ヶ丘版『にぎめし ころりん』」を発表しました。西諸弁のナレーションに合わせて、3人で劇をしました。3・4年生は「トクするNEWS! Sスタ」で、それぞれが調べた内容（情報、防災、災害、地震など）について感想を交えて発表しました。5・6年生は「未来につながる 高学年の学び」で、5年生は宿泊学習、6年生は修学旅行について考えたことなどを交えて発表しました。各学年の発表の後は、4曲連続の合奏でした。曲目は「ミッキーマウスマーチ」（全校）と「サウンド・オブ・ミュージック」よりドレミの歌（1・2年生）、エーデルワイス（3・4年生）、サウンドオブミュージック（5・6年生）、最後に「幸ヶ丘太鼓」の演奏でした。



最後に「幸ヶ丘太鼓」の演奏でした。

コロナの影響で、子どもたちの合唱と西小林中吹奏楽部の演奏ができなくなりました。残念でしたが子どもたちは精一杯の発表をしてくれました。

保護者や地域の皆様、当日は新型コロナウイルス感染症拡大防止のなか、



子どもたちへのたくさんのご声援をいただきました。本当にありがとうございました。

むかしの人々の「豊かな想像力・発想力」

2月5日（金）の全校集会で、建国記念の日に関連して、イザナギ、イザナミの国生み、神生み、神楽、天孫降臨、因幡の白ウサギ、海幸・山幸、神武天皇即位などの日本神話のことを話しました。6年生は以前、担任の先生から神話の話を聞いていたらしく、少し知っていました。部分的には知っていても、それがどうつながっているのかまでは知らないものです。みなさんは日本神話についてどれくらいご存じでしょうか？

話の最後に、昔の人々の「想像力・発想力はすごい！」ということを話しました。今のようにテレビやパソコン、新聞、雑誌などの無かった時代に、周りの自然（動物や植物、山、川、海など）から、そういった話（神話）を創り出し、それが今につながっていることも多いのですから。子どもたちには次のような話をして終わりました。

『毎日のなにげない日々の中で、身のまわりには何かしらの変化があります。そんなちょっとした変化にも気づく人に、そして、それらに対して何かを想う（心を動かす）人になって欲しい。』

幸っ子たちの様子！

オルゴール演奏とお話（2/3：水）



★ 貴重な体験談と手回しオルゴールによる校歌や紅蓮華の演奏を聴きました！



新入生一日入学（2/4：木）



★ 1・2年生との交流です。遊びました！



★ 赤白帽やランドセルカバーの贈呈です！



その他にも...

★ 昼休みの様子～図書室で読書や新聞を読む子どもたちとサッカーをする子どもたち。

★ 理科の実験！水を温めたらどうなるかな...？

